

令和8年度 SSHサイエンスカフェ(第1回)

『次世代エネルギー革新を考える～新型原子力発電 小型モジュール炉とは～』

1 日時 令和8年4月28日(火) 16:15~18:00

2 講師 日本原子力研究開発機構 大洗原子力工学研究所
高速炉研究開発部 ナトリウム機器技術開発グループ
大高 雅彦 先生

3 場所 2階講義室

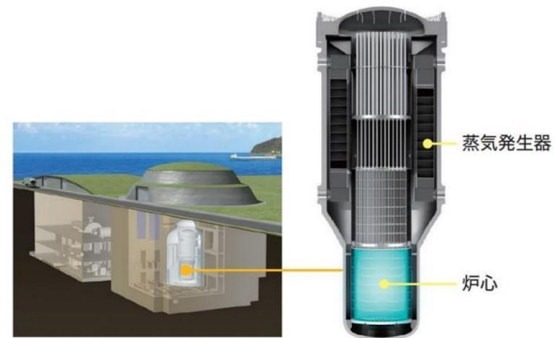
4 内容 ①大高先生のお話

- 既存の原子力発電のしくみ
- 次世代原子力発電 小型モジュール炉のしくみ
- 次世代原子力発電 高速増殖炉・ヘリウム高
- 世界の次世代エネルギー革新のトレンド

②質問タイム

次世代原子力発電の疑問について、たくさん質問しましょう。

5 〆切 4/27(月) 6 参加者 本校1~6年次生 40名



【小型モジュール炉(SMR)とは】

次世代の原子力発電として実用化が期待される小型モジュール炉は、既存の原子力発電より安全性が高い原子力発電と言われています。既存の原子力発電は事故が起きた時に核燃料を外部電源を用いて冷却する必要があります(2011年の東日本大震災で起きた福島第一原発事故は、津波により外部電源が失われ、核燃料を冷却できなかったことが原因)が、小型モジュール炉は外部電源を必要とせず自然の力(自然放熱・自然循環)で冷却が可能です。小型モジュール炉はNASAの月面探査の電源としても開発が進められています。

切り取り

SSHサイエンスカフェ(次世代エネルギー革新を考える)申込書

上記講座に参加します。

年 組 番 氏名

申込み クラス担任→吉村